

平成 29 年度八戸工場大学実施内容

1、概要

これまで培ってきた市内工場とのネットワークと受講生のアイデアを活用し、対外的にも訴求力のあるアートプロジェクトを実施するための実施体制を強固にし、受講生とともに企画・運営する。

- (1) 講義…工場を知る講義、工場を景観から捉えた講義、アーティストによる工場とアートをつなぐワークショップを実施。
- (2) 課外活動…工場見学や海上からの工場夜景鑑賞を実施
- (3) アートプロジェクト…受講生、工場、アーティストでつくりあげるアートプロジェクトの実施。受講生だけでなく、広く市民に工場について知ってもらうためのプログラムでもある。

2、実施内容

(1) 講義 (全 5 回)

講師：アルバック東北株式会社、八戸セメント株式会社、八戸バイオマス発電株式会社、岡田昌彰氏 (近畿大学理工学部教授)、鷲見隆秀氏 (富士工場夜景倶楽部代表)、Sacco 氏 (アーティスト)、他

参加人数：受講生 36 名 (定員 30 名)、聴講生 8 名 (延べ 152 名)

(2) 課外活動

会場：北日本造船株式会社 豊洲工場 見学

参加人数：26 名

(3) サークル活動

①はっち市

概要：八戸工場大学受講生有志 (クラフト部) が、工場をモチーフとしたアクセサリーや文房具などの雑貨を制作し、販売した。

期間：11 月 18 日 (金) ~20 日 (日)

②工場・アート展 ~工場に惹かれる理由を探って~

概要：「私たちが惹かれる工場の魅力を、アートを通じて探る」をコンセプトに、八戸の工場をモチーフにした絵画作品や切絵作品、立体造形作品などを展示した。また、参加作家によるワークショップや、ギャラリートークも期間中に実施した。

期間：1 月 6 日 (土) ~1 月 14 日 (日) 来場者数 1099 人

参加アーティスト：Sacco (絵画)、大西幹夫 (きり絵、八戸在住)、菊地拓児、八戸工場大学写真部 (受講生有志)

3、平成 30 年度について

平成 30 年度についても講義、課外活動、サークル活動を実施予定。

サークル活動については、工場と協働し、工場の敷地で展開するアートプロジェクトを実施する予定。

4、その他

平成 28 年度実施内容について、第 22 回ふるさとイベント大賞 (主催：一般財団法人地域活性化センター) で、ふるさとキラリ賞 (選考委員表彰) を受賞した。

平成 29 年度南郷アートプロジェクト実施概要

1、事業概要

住民が作り上げてきた南郷の日常生活を「地域固有の文化」としてとらえ、その価値を再発見・発信するアートプロジェクトを実施した。

2、実施内容・プログラム内容

「なんごうをあつめる。」をテーマに、平成 30 年度実施予定の芸術祭に向け以下のプロジェクトを実施した。

躍動をあつめる。—ダンス公演 DANCE×JAZZ vol.6 「ジャズの里南郷」を PR するため、ジャズ（市内のジャズバンド）とダンス（タップダンス、日本舞踊、コンテンポラリーダンス）を掛け合わせたダンス公演を実施した。 12月9日（土）18:00 開演（155人） 10日（日）14:00 開演（246人） タップダンスワークショップ参加人数：101人（大学生18名（6名×3回）中学生7名、中沢中学校76名）
物語をあつめる。—なんごうカルタ 南郷地域内のお年寄りから話を聞きカルタとして編纂し、南郷地域内外へ発信することで、南郷の小さな歴史を知る機会とする。平成 29 年度はリサーチの実施、Web での発信（随時）、朗読会（平成 28 年度にリサーチを行った地域を含む）を行った。なお、編纂は平成 30 年度から本格的に行う予定。 リサーチ地域（参加人数）：中野（1）、不習（2）、荒谷（5）、門前（2）、市野沢（1）（参加人数合計 11 人） 朗読会：3 回（荒谷 18 人、鳩田 80 人、田代 20 人）
食をあつめる。—なんごうレシピ 南郷の食文化をアートの視点から掘り起こすことで、その価値を再認識するため、地域住民から郷土料理など 15 品を習い、レシピにまとめた。 ワークショップ：8 回実施（山の楽校（2～3 名）5 回、荒谷生活館（3 名）、個人宅 2 回（各 1 名）参加人数合計 約 20 人） 習った料理：ほど餅、おからサラダ、柳ぱっと、いかめし、せなかあてもち、赤飯、煮しめ、すまし、手打ちそば、豆しとぎ、寒干しだいこん、うぐい出汁のひつつみ、くるみ餅、大根なます、大根とねぎとさけの煮物（煮なます）
夏企画「旬をあつめる。2017」 日本女子体育大学との連携事業である、大学生によるダンスセミナー（サマーダンスセミナー）の実施と、セミナー参加者による発表会及び郷土芸能、海外の伝統芸能の公演を実施した（サマーダンスコレクション）。また、「物語をあつめる。」リサーチ風景写真の展示も行い、南郷の風土を知るきっかけを作った。 サマーダンスコレクション来場者数：延べ約 300 人

色をあつめる。

南郷地域で採取できる植物を使用した染色ワークショップを行った。また、それらの植物から採れる色を調査した。平成 30 年度はアーティストと市民のグループで、それらの色を用いた染色作品を制作する。

1 回目 8 月 26、27 日 (21、13 名)

2 回目 10 月 28、29 日 (14、17 名)

3 回目 1 月 27、28 日 (8、18 名) 計 88 名

技をあつめる。(南郷のプレゼンテーションプラン)

南郷地域の地域資源の研究を実施した。また、研究した地域資源を活用するツアーや商品アイデア、広報のプランの提案を行った。

郷土をあつめる。

南郷地域では出稼ぎとしてくじら漁に出かけていた人が多かった村である。郷土の歴史や文化をみつめなおす企画として平成 30 年度に演劇公演を実施に向け、平成 29 年度は脚本の筋道を制作するための歴史の研究や、聞き取りを行った。

3、平成 30 年度について (各プログラム内容については別紙参照。)

30 年度に「なんごう小さな芸術祭」として、これまでの南郷アートプロジェクトで実施してきた内容を踏まえた芸術祭を開催予定。

地域資源をアートでとらえなおすアートプロジェクトは、新美術館で展開する事業モデルとなりうるものであり、新美術館のプログラムづくりにも生かす。

南郷アートプロジェクト 2018 「なんごう小さな芸術祭」 概要

内容：南郷地域の公共施設等を舞台に、ダンス公演や演劇、パフォーマンスイベント、美術作品展示、南郷を楽しむ体験プログラム、アート団体によるシンポジウムの開催を実施する。

期間：平成 30 年 10 月 20 日 (土) ~ 11 月 11 日 (日) [月休、公演やイベントは土日開催]

平成 30 年度南郷アートプロジェクト「なんごう小さな芸術祭」実施内容（案）

アートプログラム	
	<p>(1) 中屋敷法仁演劇公演「くじらむら(仮)」</p> <p>(2) 大駱駝艦舞踏公演「おじょう藤九郎さま」</p>
内容	<p>南郷の捕鯨漁をテーマにした新作演劇作品を創作、上演する。</p> <p>平成 26 年に上演した、荒谷地域のえんぶり伝承をモチーフにした舞踏作品の再演。</p>
日程	<p>[創作] 平成 30 年 4 月～平成 30 年 10 月、 [上演] 平成 30 年 10 月 27 日（土）、28 日（日）</p> <p>平成 30 年 11 月 3 日（土）、4 日（日）</p>
会場	<p>八戸市南郷文化ホール（創作場所は未定）</p> <p>八戸市南郷文化ホール</p>
出演・アーティスト	<p>中屋敷法仁（劇作家、演出家）、市内で演劇活動を行っている市民</p> <p>大駱駝艦（舞踏カンパニー）</p>
	<p>(3) 南郷紅白大演会（仮）</p> <p>(4) すまもり村のダンスショー（仮）</p>
内容	<p>郷土芸能団体やジャズバンド、コンテンポラリーダンサーなどが出演し、パフォーマンスを行う。</p> <p>郷土芸能団体やジャズバンド、コンテンポラリーダンサーなどが出演し、パフォーマンスを行う。</p>
日程	<p>平成 30 年 10 月 20 日（土）（1 回公演）</p> <p>平成 30 年 11 月 11 日（日）（1 回公演）</p>
場所	<p>南郷公民館（予定）</p> <p>すまもり中世の田んぼ（島守巻地区）</p>
アーティスト	<p>未定（コンテンポラリーダンサーを想定）</p> <p>未定（郷土芸能団体、ジャズバンド、コンテンポラリーダンサーを想定）</p>
	<p>(5) なんごうカルタ</p> <p>(6) 色をみつめる。（仮）</p>
内容	<p>平成 29 年度のリサーチをもとに、カルタの作成、原画や取材時の写真などを展示する。</p> <p>平成 29 年度のリサーチで集めた「南郷の色」を用いた染色作品を市民とともに制作し、展示する。</p>
日程	<p>[制作] 平成 30 年 4 月～9 月 [展示] 平成 30 年 10 月 20 日（土）～11 月 11 日（日）</p> <p>[制作] 平成 30 年 4 月～9 月 [展示] 平成 30 年 10 月 20 日（土）～11 月 11 日（日）</p>
会場	<p>朝もやの館</p> <p>館のやかた</p>
アーティスト	<p>佐貫巧（画家）、蜂屋雄士（写真家）、ばばみほこ（ライター）</p> <p>岡博美（染色作家）</p>
	<p>(7) 食をみつめる。（仮）</p> <p>(8) 技をみつめる。（仮）</p>
内容	<p>平成 28 年、29 年のリサーチで着想を経た料理を、来場者が味わう体験型プログラム。</p> <p>南郷の魅力を発信するプランを実施、展示する。</p>
日程	<p>会期中の金土日</p> <p>平成 30 年 10 月 20 日（土）～11 月 11 日（日）</p>
場所	<p>門前地区の個人宅</p> <p>南郷文化ホールロビー、南郷図書館ロビー等（仮）</p>
	<p>EAT&ART TARO（現代美術アーティスト）</p> <p>種市一寛（アートディレクター）</p>

ネットワーク会議	
「北東北アートミーティング」(案)	
内容	北東北におけるアート活動の今後を考えるネットワーク会議。
日程	平成30年11月2日(金) 19時～21時
場所	八戸ポータルミュージアムはっち
ゲスト	東北内で活動するアート団体を想定
アクティビティプログラム	
内容	アートと南郷を楽しむ体験プログラムを実施する。
日程	会期中の金土日